



会社案内

お客様に信用される企業となる。
お客様に愛を持って接する。
明日への希望を持ち続ける会社を創る。

弊社は明治45年(1912年)5月6日に釧路の西幣舞の地にて創業しました。

今日に至るまで百有余年の間、お客様ならびにお取引先様に支えられ経営を続けてまいりました。

②山下洗濯店の屋号で始まり、以来度重なる組織変革を行い

現在の株式会社エンパイアの社名で事業を行っております。

ホームクリーニングのみで創業した当社も、常にその時々の中の変化に適応しながら

現在は5本の柱を主にして経営を行っております。

ホームクリーニング

創業当時は御用聞き(現セールス)から始まったホームクリーニングも現在では、セールス105区域、直営店135店舗、チェーン店30店舗、通信販売事業部(クリーニングパックの通信販売)の4つのチャンネルにて展開しております。

特殊クリーニング

着物・皮革製品・靴・バック・布団等の特殊品のクリーニングを取扱っており、常日頃より最新の技術研究を行い同業他社の真似のできない高水準の品質を追求しております。

レンタル部門

リネンサプライ、ユニフォームレンタルは、当社がお取引先様に代わって、必要なものを所有し、管理し、クリーンにしてお届けする便利な使用価値を提供する業務です。

双方共に、さらなる品質向上、生産性向上を図り、道内占有率 NO.1を維持し続けます。

商品販売

セールス部門の販売網である一般顧客向けに食品や生活雑貨等の販売や、リネンサプライ及びユニフォームレンタルのお取引先企業への商品販売等、品質、価格を吟味してお客様に喜ばれる商品を提供しております。

高齢化社会への対応

ホームヘルスケア事業部では、居宅介護事業サービスや介護用品・福祉用具の販売およびレンタルを行っております。

2040年の超高齢化社会へ向け、さらに増え続ける需要を取り込むため引続き業態の拡大を推進してまいります。

次なる100年に向けて引続き地域社会に貢献して行こうと考えておりますので、今後とも変わらぬご愛顧のほど宜しくお願い申し上げます。



President and Representative Director
Uchiyama Go

代表取締役社長 内山 豪

クリーニング事業

一般ホームクリーニング

ご家庭で着用される衣類を素材に合わせてクリーニングいたします。

特殊クリーニング

布団、皮革・毛皮、ブーツ、靴、バッグ、じゅうたん、和服など、一般のホームクリーニング工場では取り扱えない特殊な製品を、それぞれの専門工場でのクリーニングいたします。

コインランドリー

羽毛布団や毛布、スニーカーなどを、気軽にクリーニングいただけます。

宅配クリーニング

インターネットを使った送料無料で宅配クリーニングサービスを全国で展開。

レンタル事業

リネンサプライ

ホテルの客室で使用するシーツやタオル、浴衣。レストランや宴会場で使用するテーブルクロスやナプキン。温浴施設やプール施設で使用するガウンやタオルなどを当社が所有し、クリーニング付でレンタルいたします。

ユニフォームレンタル

制服や工場の作業着などを当社が所有し、クリーニング付でレンタルいたします。

福祉用具対応事業

ホームヘルスケア

在宅要介護者の自立支援や介護をされる方の負担の軽減に役立つような福祉用具のご利用を提案し、レンタル、販売、住宅改修を行います。

商品販売事業

食品、一般家庭用品、寝具、オーダー紳士服などお客様に喜ばれる商品をご提供いたします。



クリーニング事業

一般ホームクリーニング

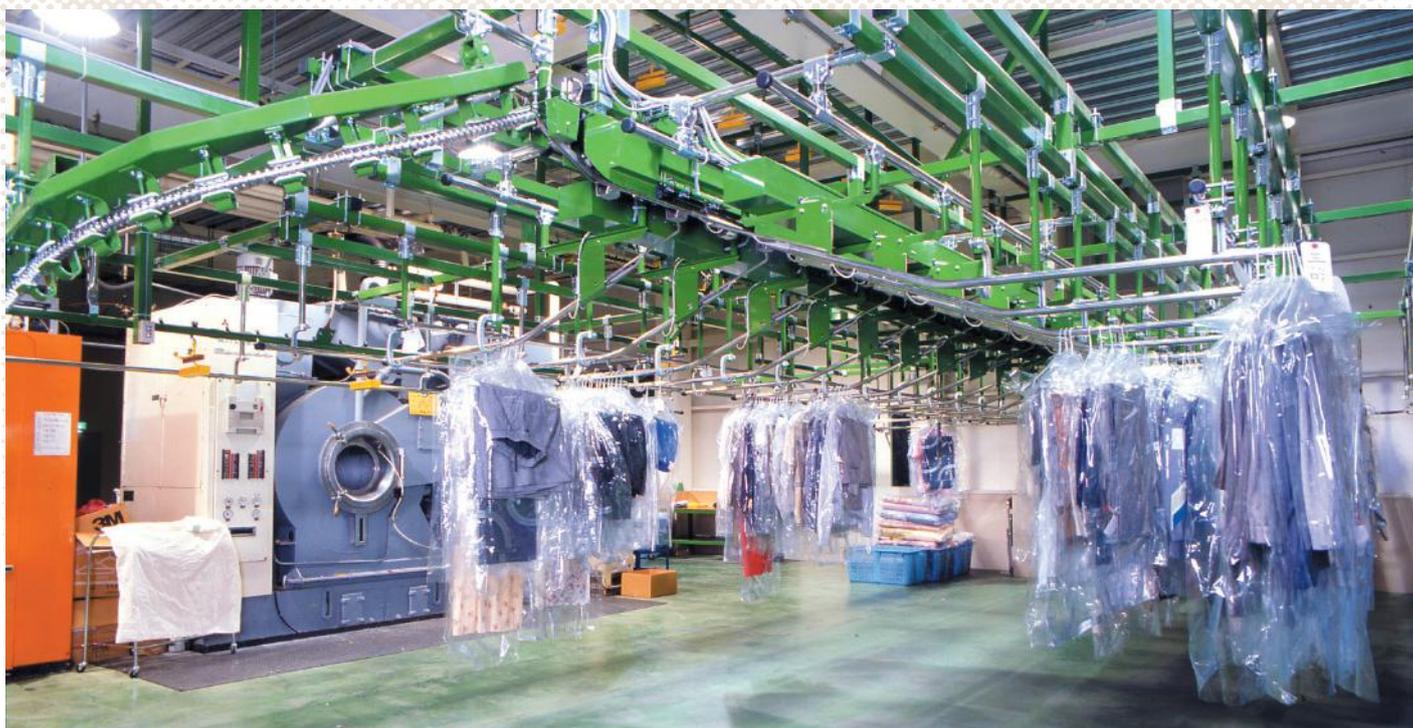
特殊クリーニング

お預かりしたご家庭の衣類を
ベストクリーニングできれいにします。

私たちはお客様の期待にお応えできるよう、「ベストクリーニング」を常に追求しています。クリーニング技術の革新を目指し、最新技術や機械設備を導入することによって、“清潔な暮らし＝豊かな暮らし”をお届けできると考えております。コンピューター制御による超大型ワッシャーや、特殊洗浄機の導入、衣服を傷めずに優れた洗浄効果を得られる洗剤・溶剤の研究、各種ハイテク技術、バイオ技術など、すべてにおいて他に先駆けて取り組んでまいりました。

また、多くのお客様の信頼にお応えするには、「人」が基本であると考えています。エンパイアーでは店舗での対応の他に、ルートセールスマンがご家庭を訪問。一人ひとりが常にお客様の身になって行動し、クリーニングした品物を責任を持ってチェック。

より迅速に、よりきめ細やかに、そして笑顔で、安心のクリーニング品質をお届けしています。



沿革 EMPIRE HISTORY

エンパイアーが歩んだ歴史を
これからに伝える

1912

明治45年

・創業者山下留次郎、釧路町西幣舞にて
②山下洗濯店として創業。

創業当時の仕事風景



1919

大正8年

・店舗、工場を改築、発動機を使った洗浄機を
導入し、機械化への第一歩を踏み出す。

1926

大正15年・
昭和元年

・小樽市花園町の②香川洗濯工場を譲り受ける。

1932

昭和7年

・札幌市南11条西15丁目(現札幌西支店)に、
本格的なドライクリーニング工場を新設。



昭和7年札幌市南11西15に
札幌工場完成

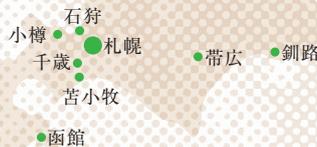
ブーツ、靴、バッグなどの皮革や毛皮、じゅうたん、布団、和服など、一般のホームクリーニング工場では取り扱うことができない特殊なお品物も、それぞれの専門工場で優しく丁寧にクリーニングいたします。最新鋭の機械と長年に渡って培われた職人の技により、きれいに蘇らせます。



直営店・FC店・集配サービス

北海道を中心に店舗や集配サービスを展開。
エンパイアーのサービスを
多くのお客様に。

クリーニングを通して「清潔で快適な生活」を、一人でも多くのお客様にお届けしたい。そのためにエンパイアーは店舗の充実を図り、北海道を中心に約160店舗を展開。約100名のルートセールスマンがご家庭を訪問。これらを主要都市に配置された各支店が管理しています。また、お客様の多様なニーズに確実に応えるための工場体制も整え、エンパイアーならではの充実したサービスを支えています。



●東京



1938 昭和13年
・函館市松風町に函館工場を新設し、函館支店を開業。

1941 昭和16年
・釧路・札幌・函館3店を併合し、有限会社山下洗染工業所を設立。小樽工場が白洋舎小樽営業所を譲り受け白洋舎山下洗染有限会社を設立。

1950 昭和25年
・本社事務所を札幌市中央区南4条西4丁目薄野営業所に移転。(登記上の本社は小樽)



昭和30年代半ばのススキノ本社

1952 昭和27年
・有限会社白洋舎山下工場を、エンパイアー有限会社に吸収合併。その後エンパイアークリーニング株式会社に商号変更。



昭和27年12月制定のマーク

1955 昭和30年
・小樽支店工場を小樽市潮見台に新築移転。

1958 昭和33年
・本社を札幌市南4条西4丁目に移転登記。

1960 昭和35年
・東京都板橋区志村の日米興業株式会社を買収、エンパイアークリーニング東京支店を開業。
・札幌工場事務所を新築。



当時の東京支店

1961 昭和36年
・函館支店新工場完成。



レンタル事業

リネンサプライ

札幌近郊2工場体制で
品質・衛生管理を行い、
多種多様なリネン類のレンタルを
行なっています。



リネンサプライ専門工場(石狩支店)

私達はホテルやレストランを経営する企業様にリネン製品をレンタルでご提供しています。清潔感を重要視し、かつ大量のリネン類が発生する企業様にとって、すべてのアイテムを用意し、常に清潔に維持・管理するのは大変なこと。私達はホテルのシーツやカバー、マット、タオル類、レストランのナプキン、テーブルクロス、コックさんの白衣にいたるまで必要なものを必要な量だけお届けします。

これによって企業様は、品物を所有することなく有利なサービスを得られるため、低コスト化や経営の合理化にもお役立ていただけます。

私達はこうしたサービスを可能にするため、必要な量のリネン類を用意し、札幌近郊2工場体制、正確でスピーディーな配送システム、さらに合理的な維持管理のノウハウ確立など万全の体制でのぞんでおります。私たちは環境や衛生面にも万全の体制を整えております。環境面では、リネンサプライ工場の千歳・石狩工場をはじめ、ホームクリーニング工場の函館・東京・札幌各工場で燃料を天然ガス化することで二酸化炭素(CO₂)の排出量を削減。国が制定した「国内排出量取引制度」にクリーニング業界で初めて参加しました。

衛生面ではリネンサプライ専用の千歳・石狩工場で、設備や品物の徹底した衛生管理を実施しており、社団法人日本リネンサプライ協会の定める衛生基準認定工場となっております。

1963 昭和38年
・札幌市北23条西5丁目(現本社)に
パッケージプラント札幌北店を新設。
パッケージプラント
札幌北店オープン



1964 昭和39年
・本社事務所を札幌市北23条西5丁目に移転。
・釧路支店 北店(第2工場)を新設。

1966 昭和41年
・株式会社エンパイア化学研究所を
札幌市大谷地に設立。

1968 昭和43年
・札幌市大谷地に札幌支店東工場を新設。

1971 昭和46年
・室蘭市中島町に室蘭支店を新設。

1972 昭和47年
・帯広市大通に帯広店を開設。
・札幌支店を西支店と東支店に分離。



帯広店

1974 昭和49年
・ススキノプラザ店新装開店。



ススキノプラザ店

1975 昭和50年
・千歳第三工業団地内に道央ランドリー集中工場
として千歳工場を建設。
・本社にコンピューターを導入。

1976 昭和51年
・苫小牧市春日町に苫小牧店を新設。

レンタル事業

ユニフォームレンタル

いつも清潔なユニフォームが
企業のイメージアップを支えます。



食品安全
マネジメントシステム
ISO22000の認証を取得。

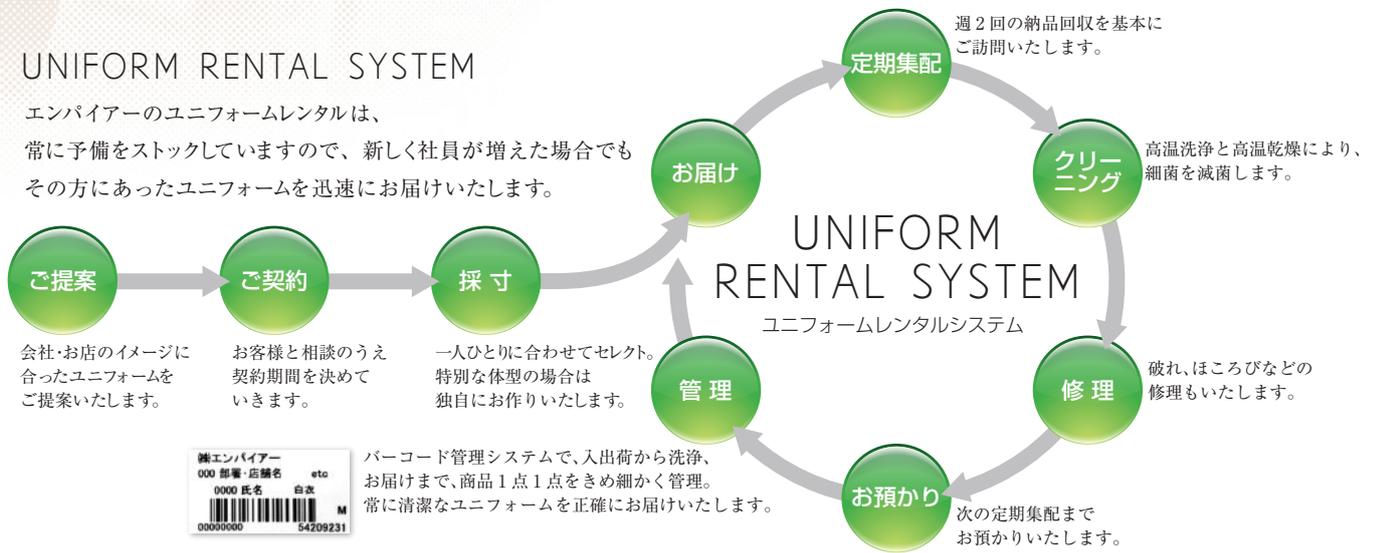
札幌発寒支店 第一工場では、
食品取扱施設へのユニフォーム
クリーニングサービスの提供を
登録範囲として、ISO22000を
取得いたしました。

ユニフォームレンタルは幅広い業種
のご利用があり、食の安全が重視さ
れる近年は、食品工場の需要も伸
びています。私たちの強みはユニ
フォームの選定と洗浄テスト、クリ
ーニングの定期集配、補修、保管ま
ですべてサポートできること。ファ
スナーの破損やほころびの修理も徹
底して行います。常に清潔で着心地
のよいユニフォームを社員の皆さん
が身に着けていることで、企業のイ
メージアップにつながります。ユニ
フォームは「働く時に着る服」というイ
メージは変わりつつあります。社会や
個人に対し企業アイデンティティをア
ピールし、着る人の快適さや労働意
欲を高める効果など、様々な付加価
値が求められています。それは、もう
ファッションという考え方。エンパイ
アーのユニフォームレンタルで企業イ
メージをブランディングいたします。も
ちろんクリーニングは、エンパイアー
の最新技術で清潔感を保ちます。



UNIFORM RENTAL SYSTEM

エンパイアーのユニフォームレンタルは、
常に予備をストックしていますので、新しく社員が増えた場合でも
その方にあったユニフォームを迅速にお届けいたします。



バーコード管理システムで、入出荷から洗浄、
お届けまで、商品1点1点をきめ細かく管理。
常に清潔なユニフォームを正確にお届けいたします。

1978 昭和53年
・社長に山下博就任、山下巖前社長は会長に就任。
・東京サンシャイン60店(池袋)、サンゼリゼ店(板橋)、
野村ビル店(新宿)オープン。
・イージーオーダー紳士服「インペリアル」を開始。

1979 昭和54年
・株式会社北海道なぎさ本舗京都屋を設立。
・本社事務所を新社屋へ移転。

1980 昭和55年
・札幌西支店を分割し、
北支店発足。



1982 昭和57年
・釧路支店を分割し、釧路北支店・南支店として発足。
・札幌西支店を分割し、札幌手箱支店発足。

1983 昭和58年
・社名を「株式会社エンパイアー」に改称。
・ロゴ・マークを現在のものに制定。



1985 昭和60年
・リネンサプライ業務を本格的に開始。

1987 昭和62年
・創業75周年の式典を行い、「75周年記念誌」を発行。
・千歳工場に第2工場を建設。

1988 昭和63年
・株式会社エンパイアー化学研究所東苗穂工場
(ふとん丸洗い工場)完成。

1989 昭和64年・平成元年
・札幌西支店を分割し、札幌南支店発足。
・株式会社エンパイアー(東京)を吸収合併し、
資本金2億1,600万円となる。
・小樽花園店にバケージプラントを新設。
・老人用介護機器のレンタル・販売を行う
ホームヘルスケア
事業部を新設。



福祉用具対応事業

ホームヘルスケア

介護用品・福祉用具のレンタル、販売、
住宅改修を通して
高齢者、障がいのある方の
在宅生活をサポートします。



高齢者や障がいのある方など、それぞれ生活の中で質の向上が求められています。近年では、ニーズに応じたサービスも充実し、今の自分に合わせた選択が可能になりました。

要介護状態になった場合でも、住み慣れた自宅で、可能な限り自立した生活を送れるようにすることが大切になります。

そのためにも、私達は在宅で生活される要介護者の自立の支援や介護される方の負担の軽減に役立つような、福祉用具の相談から住宅改修まで幅広くご提案しています。

在宅介護を支援するため、各所のケアマネージャーと連携し、介護用ベッドや車椅子などのレンタル・販売を行っています。

商品販売事業

安心してお使いいただける商品を
直接ご家庭にお届けします。



私達は多くのお客様とのお取引を通じて、暮らしの中でひとつひとつの商品が持つ意味を学びました。そうしてスタートしたのが商品販売事業です。

一流メーカーや商社と提携することで、安心してお使いいただける商品を直接お届けいたします。ご家庭内でご利用いただく高品質の洗剤や一般

家庭用品などの消耗品、食品、インテリア、寝具、オーダー紳士服など、その内容は多岐にわたります。

1990
平成2年

- ・釧路南支店と釧路北支店を統合し、釧路支店として発足。
- ・小樽支店工場を小樽市潮見台1丁目から札幌市西区発寒11条14丁目に移転、同時に事務所を天神1丁目に移転。
- ・石狩町新港西1丁目773番地にリネンサプライ専門工場として石狩工場を建設。

1992
平成4年

- ・釧路支店鳥取工場が新築完成。
- ・相談役山下巖が最高顧問となる。代表取締役社長山下博が退任し、相談役となる。代表取締役副社長新田静一が代表取締役社長に就任、取締役山下準平が代表取締役専務に就任。

1993
平成5年

- ・札幌南支店を札幌西支店に統合。
- ・室蘭支店を苫小牧支店に統合。

1996
平成8年

- ・代表取締役社長新田静一が退任し、相談役となる。代表取締役専務山下準平が代表取締役社長に就任、常務取締役吉田光幸が代表取締役専務に就任。

1997
平成9年

- ・札幌東支店第2工場設立。
- ・札幌西支店藤野パッケージプラント新設。



1998
平成10年

- ・札幌西支店を分割し、札幌南支店発足。

2000
平成12年

- ・札幌東支店の厚別中央店にて、初の24時間渡しシステム稼動。
- ・札幌手稲支店にバストラルパッケージプラント新築完成。

2001
平成13年

- ・厚別中央店に24時間自動受渡しコーナーを新設。

2002
平成14年

- ・創業90周年を機にススキノ店を全面リニューアル。



省資源、CO2削減など、環境保護への取り組みを行っています。

エコバッグ

エコバッグのご利用に力を注ぎ、ポリ袋の大幅な削減をめざしています。使用量を減らすことが省資源につながります。



ハンガーリサイクル

ハンガーリサイクルを一段と強化し、最低でも75%の回収率を目標に進めています。リサイクルすることが省資源につながります。



包装用ビニール

衣類の包装用ビニールをバイオマス原料 10%の素材にし、プラスチック原料の削減に努めています。



エコロジー・環境問題への取り組み

溶剤をきれいにして再利用 (蒸留リサイクル)

すべてのドライ洗浄機が蒸留機付です。溶剤をたえず蒸留し、汚れ、脂など不純物を取り除き、繰り返し使用。環境に配慮しながら、お客様の大切な衣類を常にきれいな溶剤で洗っています。

蒸留によって汚れ、脂など不純物を分離し、取り除きます。

汚れた溶剤を蒸留し、きれいにします。

エンパイアーの溶剤は無色透明クリーンです。

きれいな溶剤も、衣類を洗うほど汚れます。

CO2削減(天然ガス化)千歳・石狩・函館・東京・札幌各工場

2006年に千歳・石狩工場を手始めに函館・東京・札幌各工場のボイラー燃料を重油から天然ガスに転換しました。これにより地球温暖化に直結する二酸化炭素の排出量を約25%削減できました。また天然ガス化により、省エネルギー対策や窒素酸化物、硫黄酸化物などの公害対策にも寄与しています。



天然ガスボイラー

環境にやさしい洗濯のり

タピオカを原料とした天然加工澱粉配合糊剤を使用しています。のりづけが繊維の中までしっかりできて、上質の風合いに仕上がります。衣類にも、お客様のお肌にも安心。自然分解されやすく、環境にも非常に優しい天然のりです。



安心・安全
人・衣類・環境に優しい
天然由来成分を使用

2003 平成15年 ・札幌西支店伏見パッケージプラント新設。



伏見店

2004 平成16年 ・厚別西パッケージプラント新設。

2006 平成18年 ・千歳・石狩工場のボイラー燃料を重油から天然ガス化へ、CO2排出量削減。

2007 平成19年 ・東京・函館工場のボイラー燃料を、重油から天然ガス化へ。
・千歳支店第1工場、(社)日本リネンサプライ協会の定める、衛生基準認定工場となる。



千歳支店第1工場

2009 平成21年 ・タッチパネルによるリネンサプライ総合管理システムを開発・導入。

2010 平成22年 ・代表取締役社長に山下譲が就任、山下準平前代表取締役社長が会長に就任。
・札幌南支店を札幌西支店に統合。
・札幌北支店を札幌東支店に統合。
・石狩工場、(社)日本リネンサプライ協会の定める、衛生基準認定工場となる。



コインランドリー

ご家庭では洗にくい、羽毛布団や毛布、スニーカーなどを、気軽にクリーニングいただけます。

エンバイアーは時代のニーズに合わせ、コインランドリーを展開しています。快適に安心してご利用いただけるよう、店内には監視カメラを設置し、休息スペースの充実にも心がけております。多機能な精算機を採用し、洗濯終了を電話へ音声連絡するサービスや、現金・電子マネー・プリペイドカードでのお支払い、領収書の発行も行えます。



eネットクリーニング

インターネットを使った送料無料の宅配クリーニングサービス。北海道を中心に、全国で展開。

クリーニングをもっと簡単にご利用いただきたい。この思いから、インターネットでいつでも注文できる「eネットクリーニング」を展開しています。衣類、布団（道内限定）、靴・ブーツ、和服のクリーニング品を集荷バッグに入れて発送いただくサービスです。抗菌・消臭はもちろん、しみ抜きやアウターの撥水加工は全て無料で行い、最長9ヶ月間までお預かりもしています。



衣類集荷バッグ



2011 平成23年
・執行役員制度運用規定の制定。
・経営会議の創設。

2012 平成24年
・新経営計画書の制定。
・オリジナルキャラクター「きらりん」「ふわりん」誕生。
・創業100周年記念式典を開催。



・札幌西工場のボイラー燃料を、重油から天然ガス化へ。
・札幌市と「見守り事業に関する協定」を締結。

2013 平成25年
・札幌手稲支店富丘工場のボイラー燃料を、重油から天然ガス化へ。

2014 平成26年
・ホームヘルスケア事業部に「居宅介護支援事業所」を開設。

2015 平成27年
・ネットショップ「eネットクリーニング」立ち上げ。
・札幌手稲支店発寒工場のボイラー燃料を、重油から天然ガス化へ。

・プラチナ会員制度発足（札幌市内）
・釧路市・帯広市・函館市・恵庭市など30市町村と「見守り事業に関する協定」を締結。

2016 平成28年
・札幌市西区発寒にて、石狩第2工場（ユニフォームレンタル専門工場）操業開始。
・関連会社 代表取締役社長に山下譲が就任。

2017 平成29年
・関連会社のエンバイアー化学研究所、北海道なぎさ本舗京都屋を吸収合併。
・石狩工場を、石狩支店（リネンサプライ専門支店）と札幌発寒支店（ユニフォームレンタル専門支店）に分割。

会社概要

基本概要

商号 株式会社エンバイアー
創業 1912年(明治45年)5月6日
社是 信・愛・望
代表取締役社長 内山 豪
資本金 9,800万円
社員数 230名(パート含み1,400名)
本社 札幌市北区北23条西5丁目2番37号
工場 16工場

事業所

■ 本社 札幌市北区北23条西5丁目2-37 TEL(011)726-0161(代)
■ 支店
東京支店 東京都板橋区小豆沢1丁目14-18 TEL(03)3969-5451(代)
札幌支店 札幌市中央区南11条西15丁目3-13 TEL(011)561-0186(代)
釧路支店 釧路市花園町8-3 TEL(0154)45-0819(代)
函館支店 函館市亀田本町63-3 TEL(0138)41-2628(代)
帯広支店 帯広市西19条南1丁目7-19 TEL(0155)35-7023(代)
千歳支店 千歳市上長都1050-1 TEL(0123)24-2126(代)
石狩支店 石狩市新港西1丁目773-2 TEL(0133)73-7247(代)
札幌発寒支店 札幌市西区発寒16条2丁目3-30 TEL(011)215-5703(代)
ホームヘルスケア事業部 札幌市東区東苗穂5条2丁目7-14 TEL(011)786-7474(代)
特殊クリーニング事業部 札幌市白石区本通21丁目北1-5 TEL(011)861-2909(代)

2025年2月現在



エンバイアー イメージキャラクター

2018
平成30年

- ・札幌東支店札幌北工場のボイラー燃料を、重油から天然ガス化へ。
- ・函館支店松風工場を西桔梗に移転。
- ・ホームヘルスケア事業部札幌営業所を第1営業所・第2営業所に分割
- ・苫小牧支店閉鎖
- ・札幌発寒支店第1工場「ISO 22000」を取得
- ・札幌東支店を分割し札幌北支店発足
- ・ホームヘルスケア事業部札幌第3営業所開設

2019
令和1年

- ・札幌西支店を分割し札幌南支店開設
- ・ノース円山店を当社初のコインランドリー併設店にリニューアル
- ・コインランドリー併設2号店として山鼻店をオープン

2020
令和2年

- ・札幌北支店を閉鎖

2021
令和3年

- ・札幌東支店第二工場を閉鎖
- ・酒類販売開始

2022
令和4年

- ・ホームヘルスケア事業部小樽営業所開設
- ・エンバイアーアプリ スタート

2023
令和5年

- ・通信販売事業部 開設

2024
令和6年

- ・札幌南支店 閉鎖
- ・山下 譲代表取締役社長退任、後任に内山豪が就任

2025
令和7年

- ・札幌西支店、札幌東支店、札幌手稲支店および通信販売事業部を統合し、札幌支店発足



www.empire1912.com/